

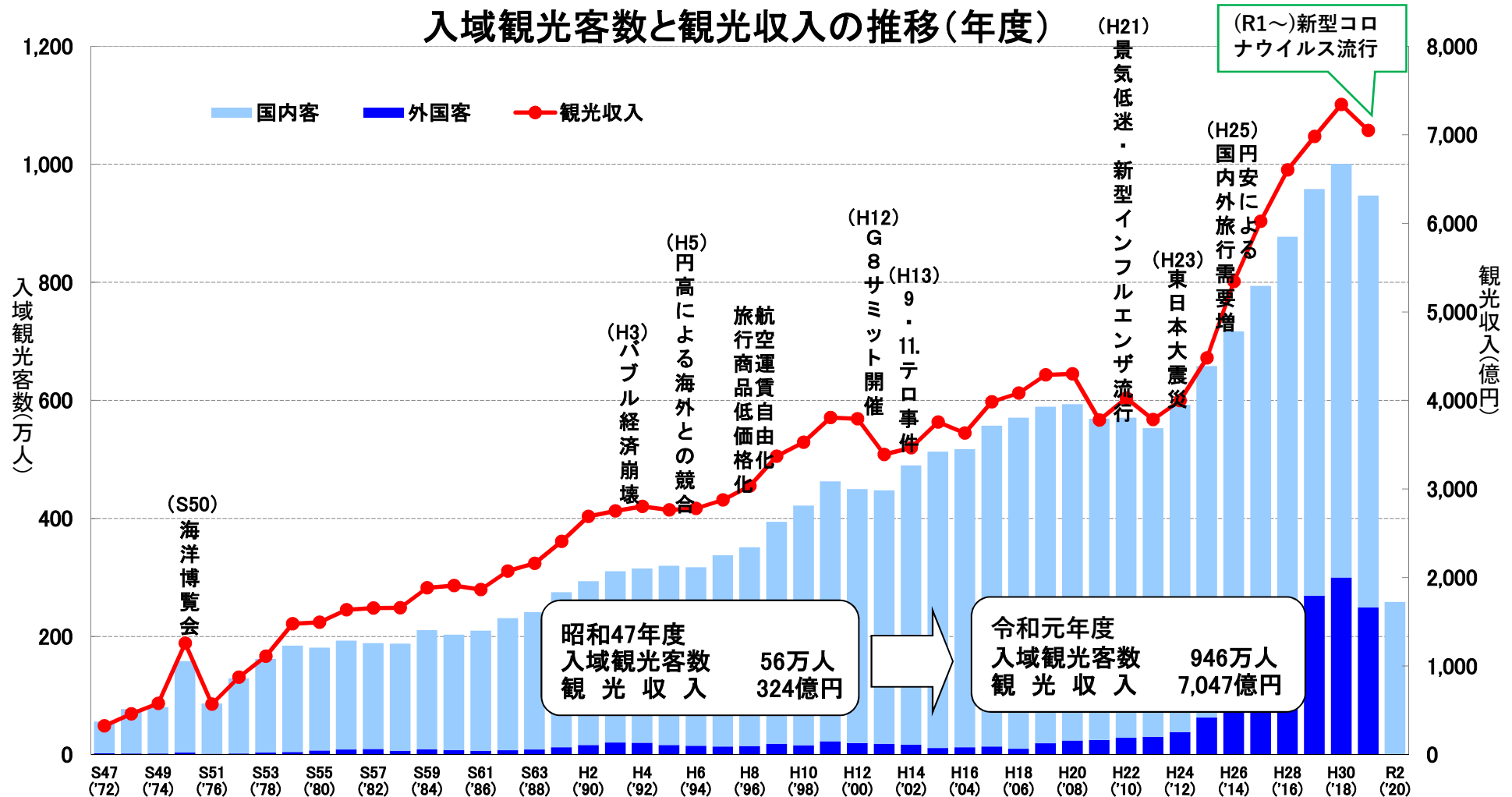


# 沖縄県のMICE振興に関する 取り組み状況について



第24回 国際会議等各種会議の  
沖縄開催の推進に係る各省庁連絡会議

# 1. 入域観光客数と観光収入の推移



昭和47年度  
入域観光客数 56万人  
観光収入 324億円

令和元年度  
入域観光客数 946万人  
観光収入 7,047億円

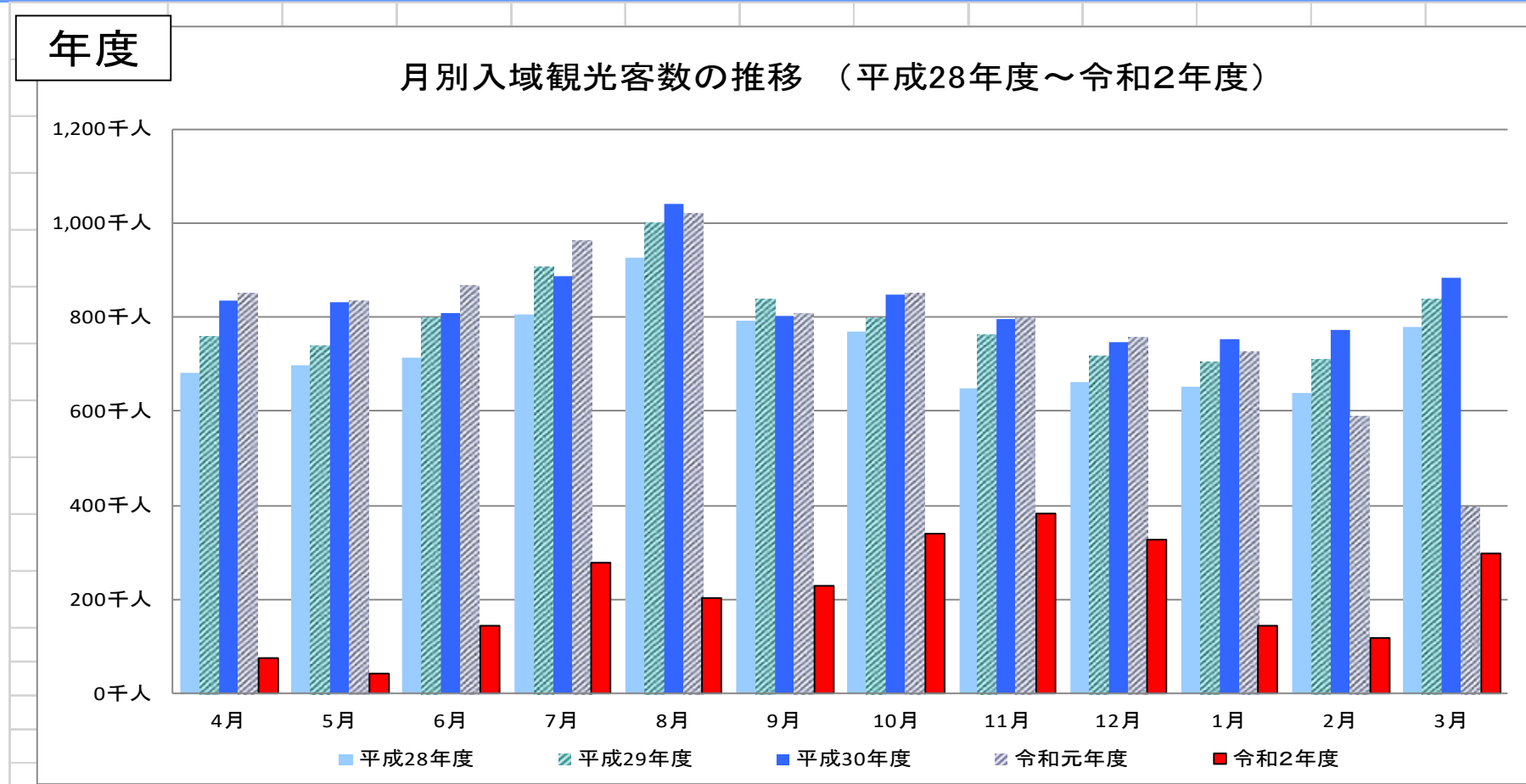
1972年度(昭和47年度)  
入域観光客数 56万人  
観光収入 324億円

2019年度(R元年度)  
入域観光客数(全体) 947万人  
うち、海外入客 249万人  
観光収入 7,047億円

2020年度(R2年度)  
入域観光客数(全体) 258万人 (689万人 72%減)  
うち、海外入客 0万人 (皆減)  
観光収入 現在算定中

➤ 令和2年度の入域観光客数は、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響等により、7割を越える減少。特に外国人観光客は、復帰後、初の0人となる。消費額は現在算定中

## 2.令和2年度の入域観光客数実績



**R 2年度入域観光客数 258万3,600人（△688万5,600人、△72.7%）**

令和元年度と比べて減少した要因は、次のとおりと考えられる。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による旅行の自粛
- 国内航空路線の運休・減便による国内客の減少
- 海外から日本への入国制限措置がとられたことによる外国客の減少（皆減）

## 3. 政府における沖縄MICE振興の位置づけ

### 「国際会議等各種会議の 沖縄開催の推進について」 (平成12年6月20日 閣議了解)

- 「国際会議等各種会議の沖縄開催の推進に係る各省庁連絡会議」の設置
- 向こう5年間の計画策定等
- 誘致活動の強化
- 国際会議等の受け入れの円滑化

### 沖縄県を国家戦略特別区域 「国際観光拠点」に位置づけ (国家戦略特別区域を定める政令(平成26年5月1日政令第178号))

「世界水準の観光リゾート地を整備し、ダイビング、空手等の地域の強みを活かした観光ビジネスを振興するとともに、沖縄科学技術大学院大学を中心とした国際的なイノベーション拠点の形成を図ることにより、新たなビジネスモデルを創出し、外国人観光客等の飛躍的な増大を図る。」

### 「明日の日本を支える観光ビジョン」(平成28年3月30日)

- 訪日外国人旅行者数 <目標値> 2020年：4,000万人、2030年：6,000万
- 世界水準のDMOの形成・育成 2020年までに全国で100組織を形成
- MICEの誘致促進に向け、政府レベルで支援する体制を構築
  - ・レセプションでの国立施設の使用許可
  - ・ポスト・コンベンション/展示会向け施設の拡充
  - ・グローバル企業のビジネス活動を支える会議施設等の整備への支援 等
- 将来的に、官民連携の横断組織を構築し、オールジャパンで体制での支援を実施 v

## 4. 沖縄振興におけるMICEの位置付け

- 沖縄21世紀ビジョン基本計画（後期）では、**MICEを沖縄経済発展のプラットフォーム**として位置付け、**県内産業界が積極的にMICEを活用し産業成長**を図るための施策や**MICE産業の裾野を広げ新産業の創出を図る**ための産業政策を推進することとしている。

### 沖縄21世紀ビジョン基本計画（後期）におけるMICE振興の施策体系

**基本施策：**世界水準の観光リゾート地の形成

**施策展開：**大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興

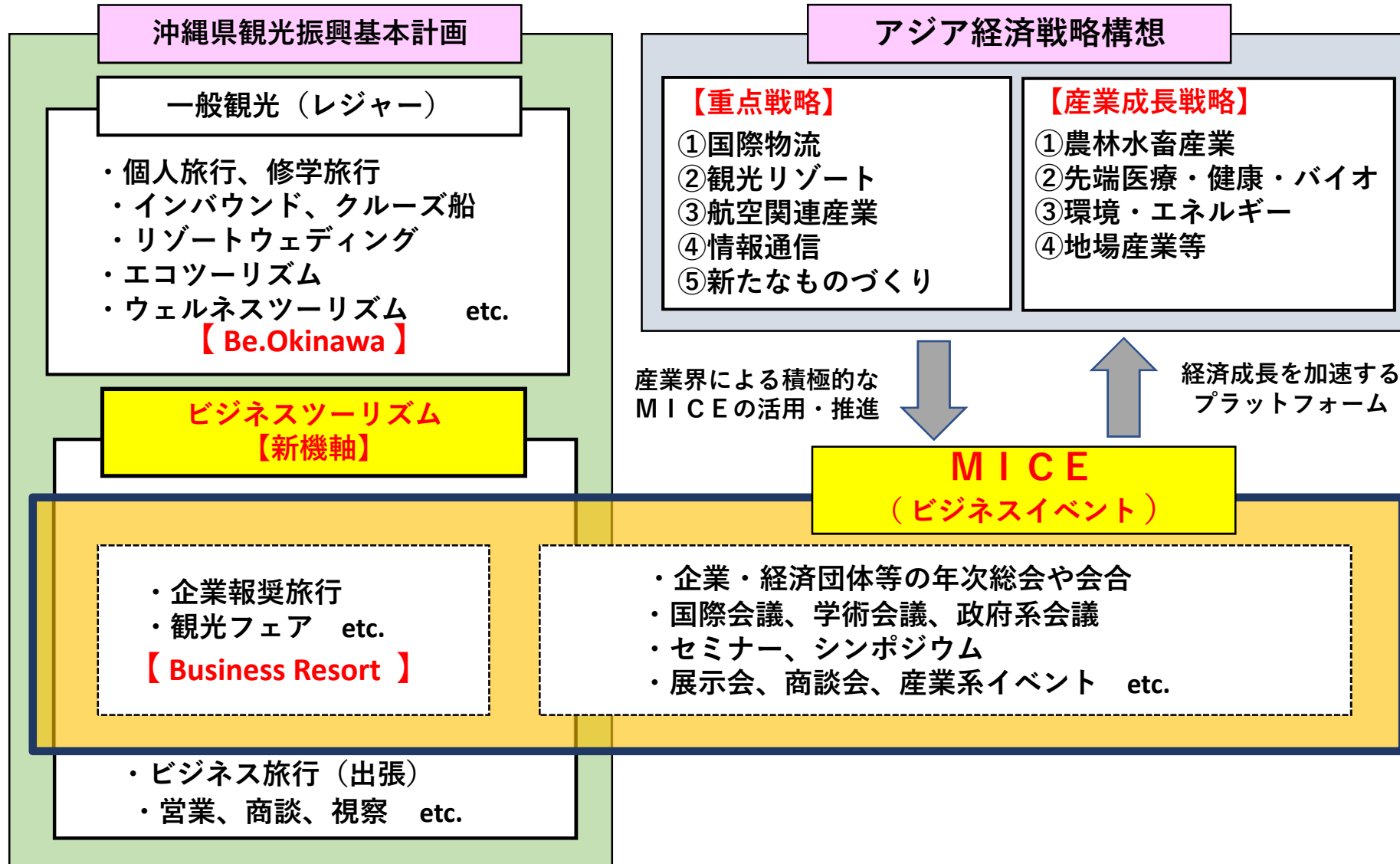
- 取組内容：**
- ① 大型MICE施設の整備と周辺まちづくりの推進
  - ② 既存MICE施設の利便性向上
  - ③ マーケティングに基づく誘致・プロモーションの強化
  - ④ MICE開催支援の充実
  - ⑤ 受入体制の整備（MICE推進組織設立、人材育成等）
  - ⑥ 県民理解の醸成（ボランティアなど）

**基本施策：**沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創造

**施策展開：**MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出

- 取組内容：**
- ① 産業界によるMICE推進の取組支援
  - ② MICEプレーヤの集積・高度化
  - ③ MICE関連商品・サービスの開発
  - ④ MICE専門人材の育成

# 5. 沖縄の産業振興におけるMICEの位置付け

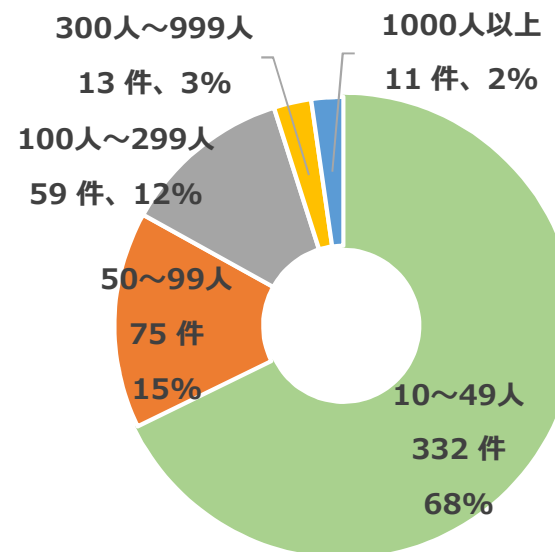
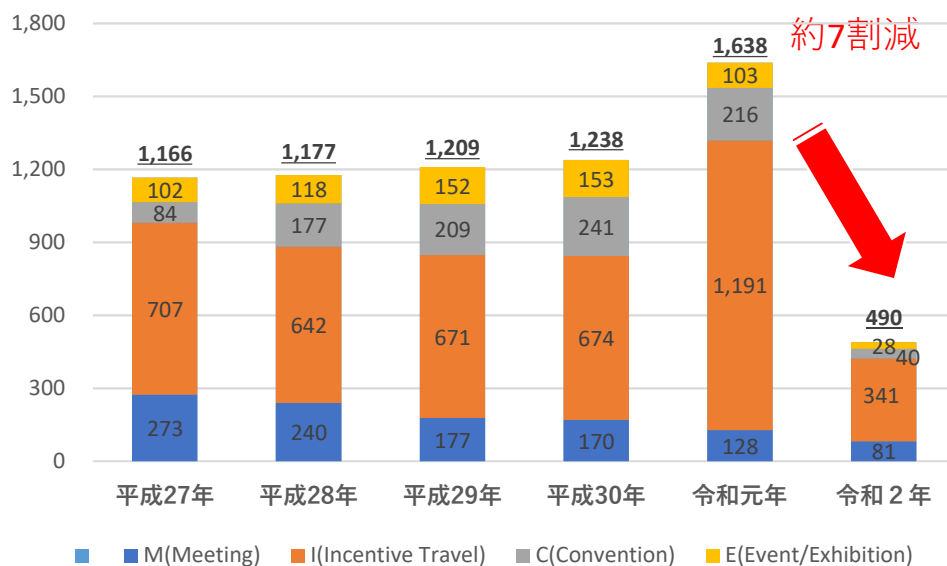


## 6. 沖縄県内におけるMICEの開催状況

MICE開催件数（令和2年）	計490件
(I)インセンティブ旅行	341件(70%)
(M)ミーティング	81件(17%)
(C)学会・コンベンション	40件(8%)
(E)展示会・イベント	28件(6%)

規模別開催割合（令和2年）	
50名未満	332件 (68%)
50～99名	75件 (15%)
100～299名	59件 (12%)
300～999名	13件 (3%)
1,000名以上	11件 (2%)

県内MICE開催件数の推移(平成27～令和2年)



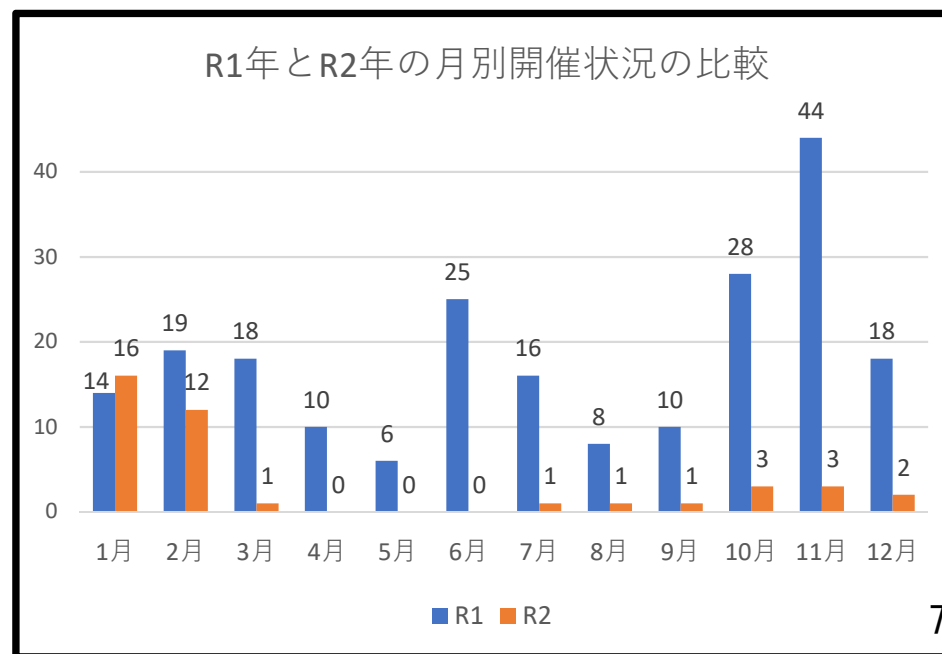
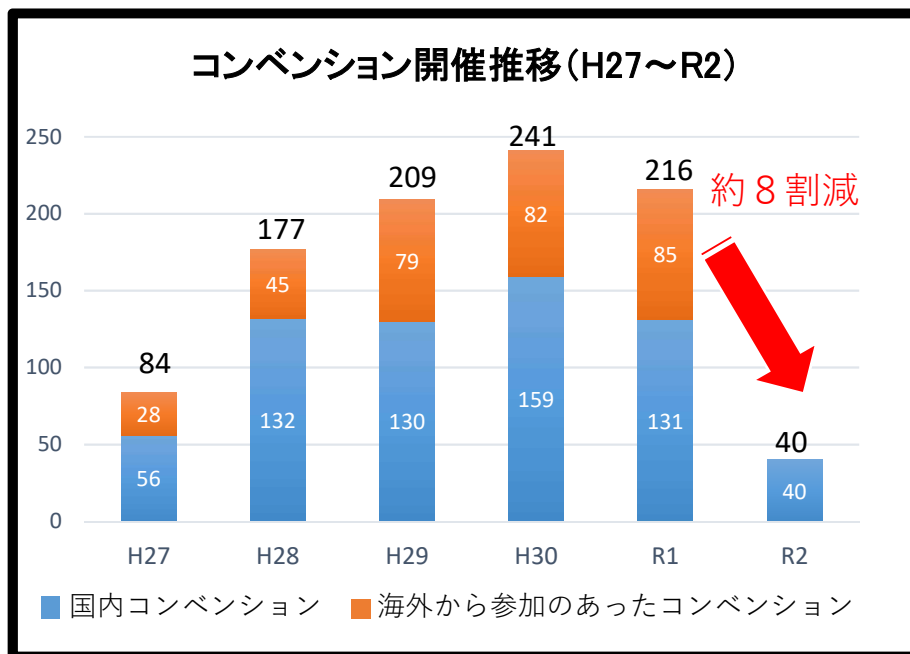
規模別開催件数(令和2年)

# 7. 沖縄県内におけるコンベンションの開催件数

## 沖縄県におけるコンベンション件数の推移

令和2年の「C（コンベンション）」開催件数は、新型コロナの影響を大きく受け、8割の減少。特に国際会議については、皆減

コロナの影響が顕在化してきたR2年3月以降では、10.11月の3件が最多。3月から12月の同月比では、9割減少。





# 8. 沖縄県の感染症等情報サイト

沖縄の現状・対策に関してはここをチェック！

沖縄県では新型コロナウイルス感染症関連の特設サイトをまとめて閲覧できるページを設けております。



■ 沖縄県LINE公式アカウント「RICCAリッカ」沖縄県新型コロナパーソナルサポート

■ 沖縄県感染防止対策徹底宣言「シーサーステッカー」

■ 感染症関連情報

新型コロナウイルスの発生状況、検査件数など

■ 感染拡大防止の取り組み

沖縄県の各種方針、対策本部会議情報など

上記特設サイトへアクセスが可能！

掲載箇所：沖縄県

広報課 新型コロナウイルス感染症に関する各種情報について

[https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/chijiko/kohokoryu/koho/2020\\_new\\_corona\\_potal.html](https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/chijiko/kohokoryu/koho/2020_new_corona_potal.html)



# 9. 沖縄県の感染症対策システム

## COCOA + RICCA + シーサーステッカー

### 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)



接触確認アプリは、スマホの近接通信機能を利用して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができる。利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます



LINE

### 新型コロナ感染症対策パーソナルサポート 沖縄県LINE公式アカウント

～感染拡大防止と社会経済活動の両立をサポートする沖縄県LINE公式アカウントです～



[https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/marketing/new\\_corona/index.html#sis\\_a\\_sticker](https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/marketing/new_corona/index.html#sis_a_sticker)

掲載箇所：沖縄県HP

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、県民・観光客の皆様安心して施設やイベント会場などを利用して頂きます。

沖縄県が制定する事業者が実施すべき感染防止対策をすべておこなっている事業者は、沖縄県感染防止対策徹底宣言ステッカー（シーサーステッカー）の取得が出来ます。

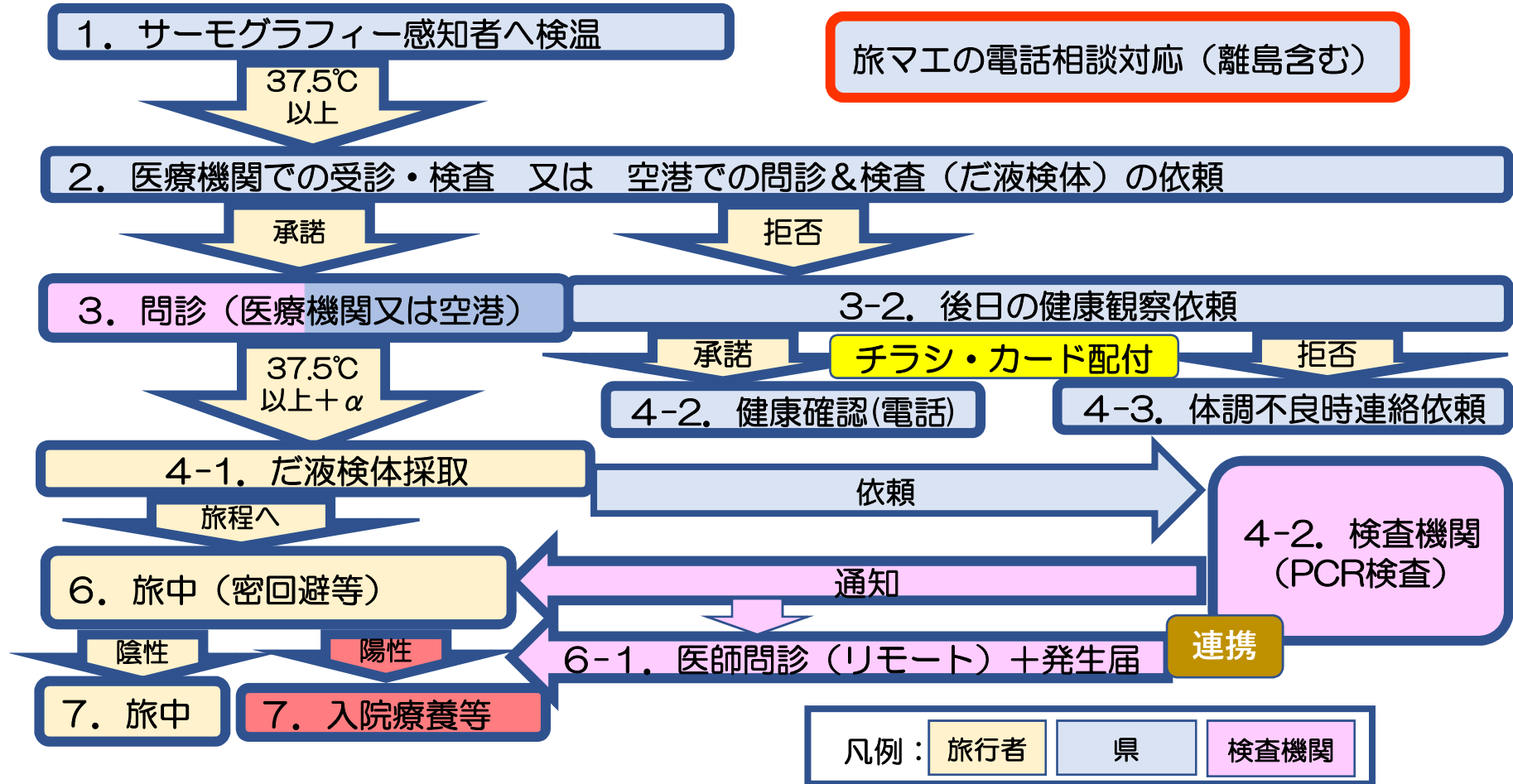
# 10. (空港施設内)旅行者専用相談センター—Traveler's Access Center Okinawa : TACO

## 旅行者専用相談センター沖縄 (TACO)

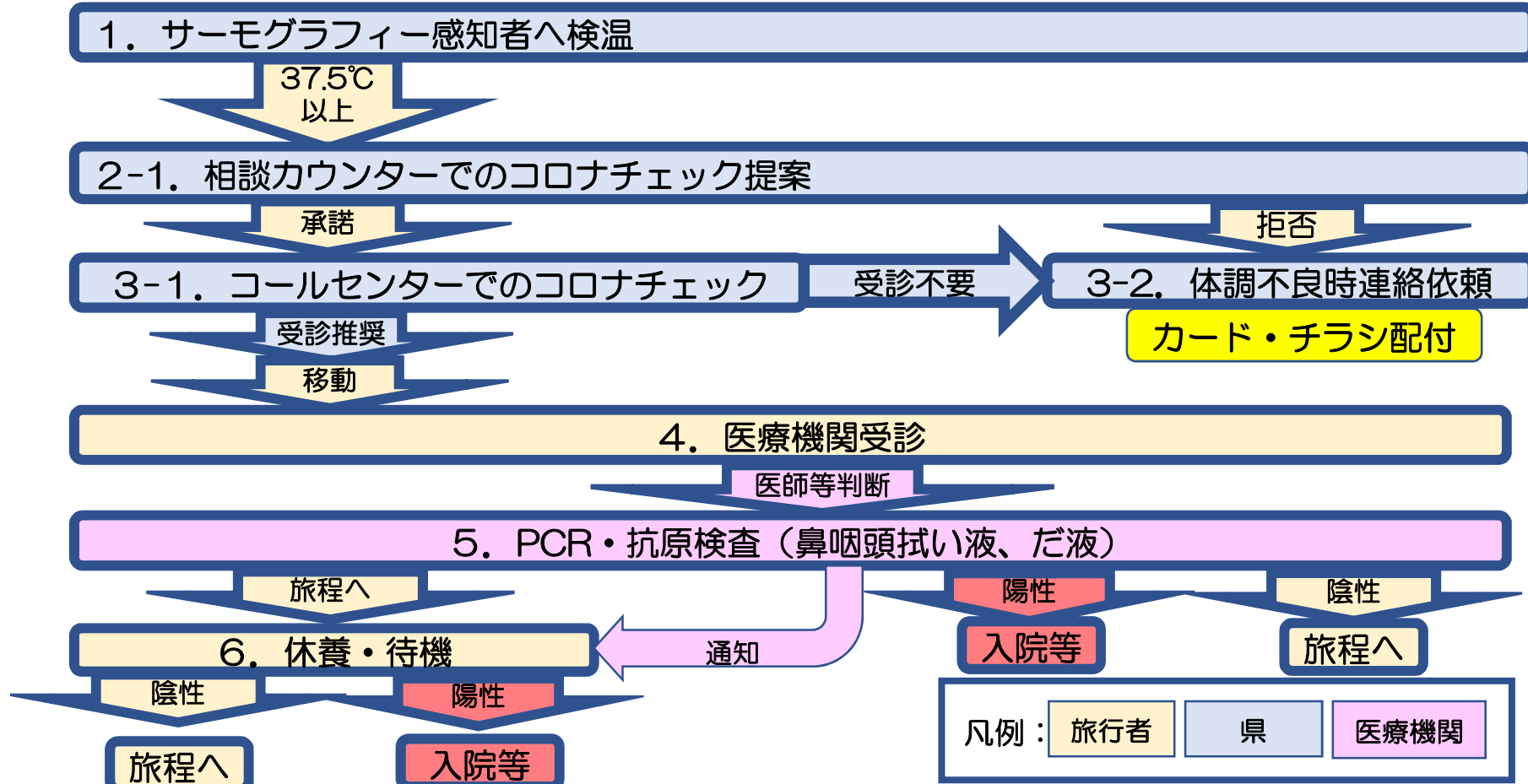
概要	<p>県民を含む旅行者を対象に新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止を図るため、那覇空港及び本土から直行便の就航する離島空港に旅行者専用相談センター沖縄 (TACO) を設置、運営している。</p> <p>(主な取り組み) ① 空港における発熱者を迅速に検査へと繋げる取り組み。 ② 旅マエ、旅ナカの旅行者からの相談対応</p>
----	---

	地区名	稼働日	通常の運営時間	県外直行便	業務内容	現場体制	運営 (委託先)
1	那覇	(R2) 6/19	8:00~21:00	羽田、成田、 中部、関西、 伊丹、福岡 ほか	①問診 (電話問診も対応) ②PCR検査対応 ③コールセンター等連携 ④電話相談対応	看護師1名 事務スタッフ1 又は2名	(株) 沖縄臨床検査 センター
2	久米島	(R2) 7/17	7:30~19:30	羽田		事務スタッフ2名	沖縄総合警備保障(株)
3	八重山	(R2) 7/22	8:00~21:00	羽田、成田、 中部、関西、 福岡	①病院との来院時間調整 ②専用車両による発熱者の 病院またはホテルへの移送 ③コールセンターを活用した コロナチェック	事務スタッフ2名	八重山ビル管理(株)
4	宮古	(R2) 7/22	8:00~21:00	羽田、中部、 関西		事務スタッフ2名	下地島空港施設(株)
5	下地島	(R2) 8/7	10:30-19:00	成田、羽田、 神戸		事務スタッフ2名	

# TACOオペレーション（那覇空港）

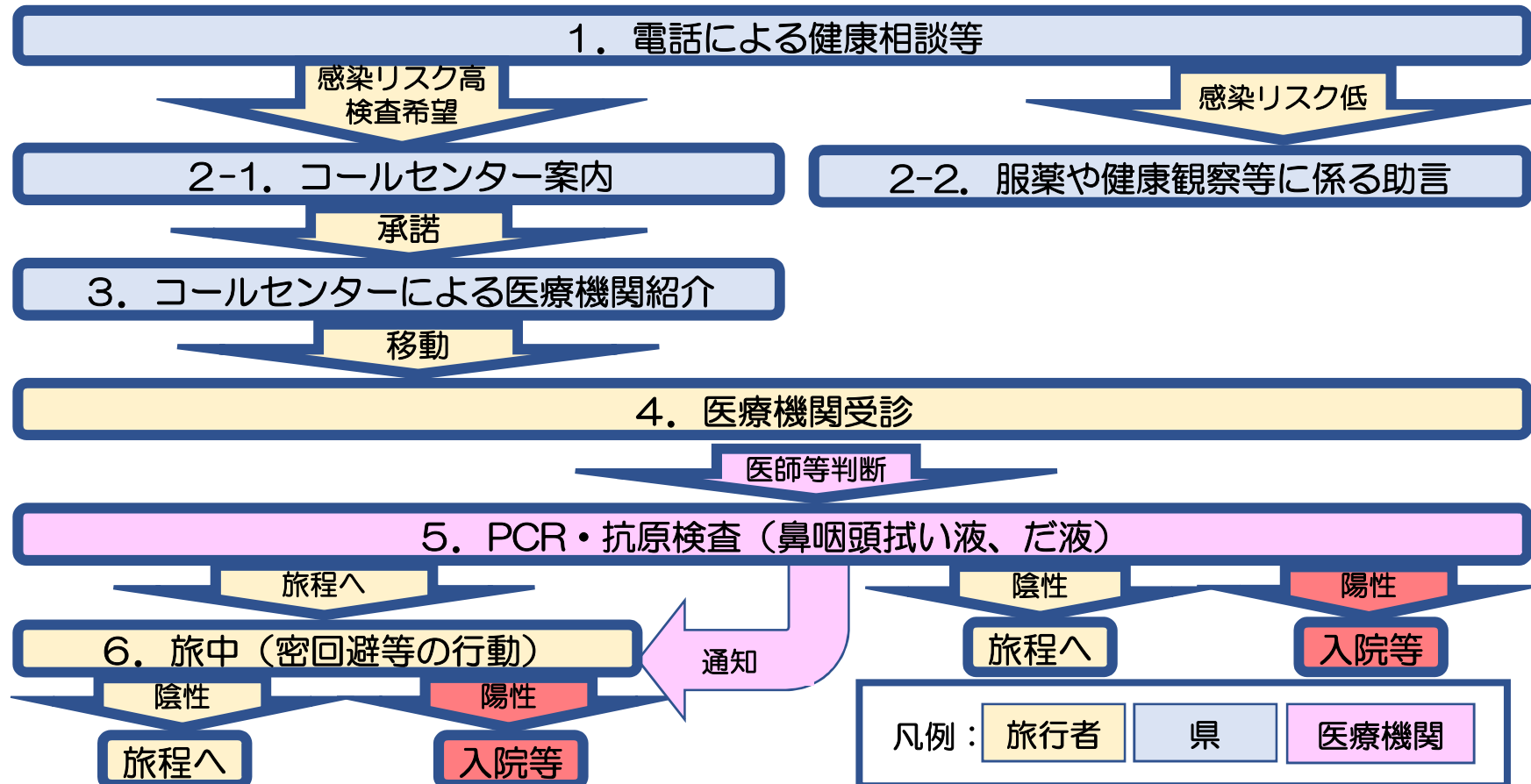


## TACO発熱者フローチャート（離島空港）



※ 那覇空港、離島空港、タビナカでのスキームの違いは地域毎の医療提供体制及び保健所の状況に応じ、異なった対応となっている。

## TACO発熱者フローチャート（タビナカ）



※ 那覇空港、離島空港、タビナカでのスキームの違いは地域毎の医療提供体制及び保健所の状況に応じ、異なった対応となっている。

# 11.那覇空港PCR検査プロジェクト Naha Airport Pcr Project



## N A P P



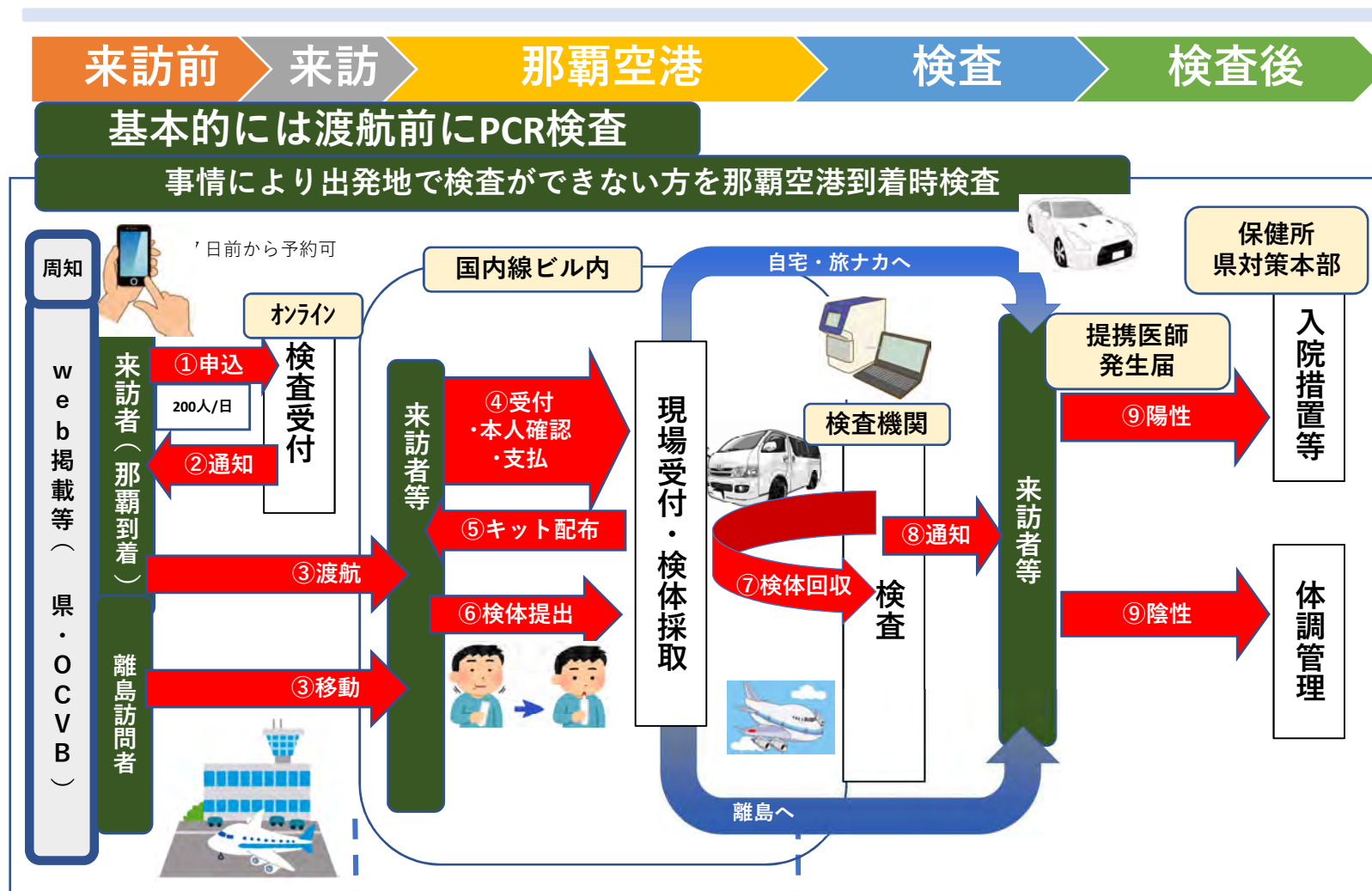
**沖縄県では、全国からの来訪者に対し、事前のPCR検査を推奨しています。**

- ①全国紙、県外でのCMを活用した来訪者への呼びかけ
- ②国における旅行前PCR検査の徹底・強化のための体制構築への働きかけ

**しかしながら、やむを得ない事情により出発地でPCR検査を受けられず来訪される方で希望者を対象に、那覇空港でPCR検査が受けられる体制を整備しております。**

- (1) 実施期間：令和3年4月1日(木)～令和3年9月末日迄
- (2) 対象：①那覇空港への来訪者で希望する者 ②那覇空港から離島へ出発する方で希望する者
- (3) 実施人数：300名/日（上限）
- (4) 実施（唾液検体採取場所）：那覇空港国内線ビル内 【検査機関：株式会社沖縄臨床検査センター】
- (5) 検査対応時間：9:00～20:00
- (6) 検査費用（受検者自己負担額）：5,000円（県内在住者は3,000円）  
※検査費用全体と受検者自己負担分との差額を県が負担する。
- (7) その他：各自検体採取キットに唾液を取り提出。結果は、午前中分は当日、午後分は翌日に通知。

# 那覇空港における希望者PCR検査の実施について





# 旅行者専用相談センター沖縄（TACO） 那覇空港PCR検査プロジェクト（NAPP）

## 旅行者専用相談センター沖縄（TACO）



発熱の症状があった旅行者に渡航歴を確認するなど問診を実施し、感染症の予防・拡大防止対策を行います。

## 那覇空港PCR検査プロジェクト (Naha Airport Pcr Project)



やむを得ない諸事情により出発地（渡航前）のPCR検査を受けられず渡航される方を対象としています（希望者のみ）。那覇空港において、事前申込でPCR検査を実施します。